



茨木市では、2050年ゼロカーボンシティの実現に向け、市民・事業者等の各主体による脱炭素の取組を後押しすることを目的として、「脱炭素プラットフォーム」を開催しています。脱炭素化の取組は、地球環境を守るだけでなく、私たちの暮らしの質を向上させることにもつながります。ともに持続可能な社会の実現をめざして、具体的な取組を考えていきましょう！

第1回ワークショップを開催しました

令和7（2025）年10月2日に第1回のワークショップおよび意見交換会を開催しました。本会では、前半に近畿地方環境事務所から企業を取り巻く脱炭素化の動向と脱炭素経営事例の紹介を行いました。後半は、来年度までにプラットフォーム参加者で実施する具体的な取組の方向性についての議論と意見交換を実施しました。

残り2回のワークショップと意見交換を通じて、地域全体での脱炭素の取組を形にしていきます。

製造業やサービス業、エネルギー業など様々な業種の方に参加していただき、15事業者17名で実施しました。



挙げた意見の一例（来年度までに取り組みそうなこと）

- 衣類のリサイクル推進
- イベントの開催
- セミナーの開催
- 食品ロス削減
- 公共交通機関の利用促進
- 会議のエネルギー削減
- 廃食油のリサイクル推進
- エアコンのフィルター清掃
- マイボトル持参
- スタンプラリーの実施
- 環境啓発チラシ
- ノーマイカーデー など

感想

- 参加企業・団体が共同で取り組む姿勢が大変前向きで印象的でした。
- 空想にとどまらず「どうすれば実現できるか」という現実的な議論も交わされており、とても印象に残りました。
- 各事業者の脱炭素への取り組みの熱意が伝わりました。

今後の予定

第2回：2025.11.21（金）

内容

- ・大阪府のカーボンニュートラル関連施策について（おおさかスマートエネルギーセンター）
- ・地域事業者の取組紹介
- ・取組創出に向けたワークショップ・意見交換（重点的に取り組むべき分野等について）

第3回：2026.1.23（金）